

透明性に関する指針

アレクシオンは、生命を脅かす重篤で効果的な治療選択肢がほとんどない希少疾患を抱える患者さんに革新的な治療薬を提供することを使命とした会社です。深刻な希少疾患を抱える患者さんには往々にして効果的な治療選択肢がきわめて限られているか、あるいは無く、患者さんもそのご家族も希望をもつことができない状況にあります。私たちの取り組みは、医師への啓発を進め、希少疾患にありがちな、安全で有効な治療薬があるにもかかわらず診断が遅れてしまうという状況がなくなるよう活動しています。また、疾患の知識や認知度を高めることによって、生命を脅かす重篤な希少疾患の診断と治療が向上し、ひいては患者さんの転帰を向上させられるよう医学界を支援しています。

アレクシオンは、これらの取り組みを通じ医療関係者や医療機関等と協働しています。これらの協働に際しては、関連諸法規・諸規範ならびに社内規定・ポリシーに沿った活動を行っております。アレクシオンの取り組みが、希少疾患を抱える患者さん、ならびに医学・薬学的研究の為に寄与していること、また、高い倫理性を以って行われていることを広く理解していただくことを目的とし、日本製薬工業協会策定の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」の趣旨に賛同し、当ガイドラインに基づき、医療機関等への資金提供に関する情報を公開します。

1. 公開方法

当社ウェブサイトを通じて公開します。

2) 公開時期

2023 年度分の資金提供について、2024 年度から公表します。

公開は弊社決算年度(1-12 月)とし、当該年度の決算終了後に公表します。

2. 公開の範囲および内容

当社が公開する医療機関等への資金提供に関する情報の範囲および内容

「A 研究費開発費等」

「B 学術研究助成費」

「C 原稿執筆料等」

「D 情報提供関連費」

「E その他の費用項目」

A. 研究費開発費等

研究費開発費等には、GCP 省令等の公的規制のもとで実施されている臨床試験や、新薬開発の治験および製造販売後臨床試験が含まれ、また、GPSP 省令、GVP 省令等の公的規制のもとで実施される副作用・感染症症例報告、製造販売後調査等の費用が含まれます。

共同研究費（臨床）：提供先施設等の名称：〇〇件〇〇円
（臨床以外）：年間の件数・総額、提供先施設等の名称

委託研究費（臨床）：提供先施設等の名称：〇〇件〇〇円
（臨床以外）：年間の件数・総額、提供先施設等の名称

臨床試験費（治験）：提供先施設等の名称：〇〇件〇〇円

製造販売後調査費：提供先施設等の名称：〇〇件〇〇円

副作用・感染症症例報告費：提供先施設等の名称：〇〇件〇〇円

製造販売後調査費：提供先施設等の名称：〇〇件〇〇円

その他の費用：年間の総額

B. 学術研究助成費

学術研究の振興や研究助成等を目的として行われる奨学寄附金、一般寄附金、及び学会等の会合開催費用の支援としての学会等寄附金、学会等共催費が含まれます。

奨学寄附金：「〇〇大学〇〇教室：〇〇件〇〇円」

一般寄附金：「〇〇大学（〇〇財団）：〇〇件〇〇円」

学会等寄附金：「第〇〇回〇〇学会（〇〇地方会・〇〇研究会）：〇〇円」

学会等共催費：「第〇〇回〇〇学会〇〇セミナー：〇〇円」

C. 原稿執筆料等

自社医薬品をはじめ医学薬学に関する科学的な情報等を提供するため、もしくは研究開発に関わる講演、原稿執筆や監修、その他のコンサルティング等の業務委託の対価として支払われる費用等。

講師謝金：（年間総額 〇〇円）〇〇大学（〇〇病院） 〇〇科 〇〇教授（部長）／*〇〇件 〇〇円

原稿執筆料・監修料 : (年間総額 ○○円)○○大学(○○病院) ○○科 ○○教授(部長)
／*○○件 ○○円

コンサルティング等業務委託費 : (年間総額 ○○円)○○大学(○○病院) ○○科
○○教授(部長)／*○○件 ○○円

*詳細情報の閲覧は、所定の手続きにてお申し込みください。

D. 情報提供関連費

医療関係者に対する自社医薬品や医学・薬学に関する情報等を提供するための講演会、説明会等の費用。

講演会等会合費 : 年間の件数・総額

説明会費 : 年間の件数・総額

医学・薬学関連文献等提供費 : 年間の総額

E. その他の費用

社会的儀礼としての接遇などの費用が含まれます。

接遇等費用 : 年間の総額